

筑波山山行報告

【山行日】2019年6月9(日) 曇り
【集 合】栃木運動公園 AM 5:30
【費 用】マイカー3台 : 900円
【メンバー】CL:大西、SL鈴木、安西、伊藤、岩淵、梶内、菊池、島田、清水、鈴木英、関、五月女、津佐、鶴見、福島、藤原、吉田
【コースタイム】栃木運動公園P5:35=筑波山P7:05/15~筑波山神社7:30~御幸ヶ原9:10/9:20~男体山9:40~女体山10:15~つつじヶ丘11:20/12:00~筑波山神社~筑波山P13:10/13:30=栃木運動公園P5:35



夏山トレーニングを兼ねて男体山を登る予定で5時30分に駐車場に集まりましたが、雨が止むはずが止む気配なく降り続いています。スマホで男体山の天気を確認すると、みぞれの予報になって



していました。相談し筑波山方面は明るく雨雲がないので、筑波山へ変更して登る事になりました。この時期雨が降る事は仕方ないですが、出発から一日中雨の中では躊躇してしまいます。筑波山は最近人気の山で大勢の登山者が来るので、4月に裏筑波から登った時は女体山で集合写真が撮れない程混雑しました。今日は筑波神社から御幸ヶ原コースを登り、男体山と女体山に登っておつた石コースを下り、昼食を食べてから迎場コースを歩き、白雲橋コー

スに合流して駐車場に戻る周遊コースを歩きます。

駐車場を出発し筑波神社を参拝して、拝殿から左に行きケーブルカー駅の下から右の登山道に入ります。鬱蒼とした杉林の登山道を緩やかに登り、高度が上がるにしたがって急登になります。雨は降っていないが霧が深く、梢に付いた水滴が落ちてくるので、岩や石が濡れて滑りやすくなっています。ケーブルカーのトンネルの上を過ぎると、思わず見上げてしまうようなスギの巨木が目に入ります。登りは増々きつくなりますが、皆さん頑張って登り御幸ヶ原に到着しました。トイレを済ませたら男体山に向かいます。まだ時間が早いので登山者が少なく、スムーズに山頂まで登れました。山頂神社で記念写真を撮ったら、御幸ヶ原まで往路を戻り女体山へ向かいます。



途中、アンテナ脇のベンチで休憩し、パイナップルやピーナッツを食べおやつタイムを取ります。



元気が出たら女体山に登り、記念写真を撮ったら下山します。下山はつつじが岡に向かって下りますが、岩場の急降下は岩が滑ります。登って来る人も多くすれ違いに気を遣い、ガマ石・北斗石・母の胎内ぐり・セキレイ石・出船入船・弁慶の七戻り等々の名所を眺める余裕のない歩きになってしまいました。弁慶茶屋跡で休憩を取り、ブドウやフルーツケーキを食べ疲れた体を休めます。

ここからはおつた石コースを下り、傾斜もゆるく歩き易い道になります。高度が下がると霧が無くなり、薄日が差して明るくなりました。つつじが岡のベンチでランチタイムにします。お湯を沸かして、各自持参したカップ麺やスープやおにぎりをいただきました。

トイレに寄ったら迎場コースを下ります。スギやアカマツ、モミなどの針葉樹林帯の薄暗い道を緩やかに下り、やがて白雲橋コースと合流しました。少し先で小さな鳥居をくぐり民家やお土産屋の間を通り、神社の脇を進むと通りに出て駐車場に戻ります。靴を履き替えた後車に乗り、帰路につきます。登る山は変わりましたが、皆様のご協力ですべて一日トレーニング山行ができました事感謝します。



大西 記